

令和元年度 松山認定こども園 和泉 和泉保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市和泉北1丁目20番18号
 (2) 定員 1号認定こども 6名 2、3号認定こども 120名 計126名
 (3) 職員数 43名(内、非常勤職員17名)
 (4) ・事業開始年月日 昭和55年4月1日
 ・認定こども園年月日 平成21年4月1日 松山認定こども園 和泉 (保育所型)

2. 保育方針

『幼児の主体性を育み、からだ、こころ、あたまの調和の取れた人間性豊かな幼児の育成』

- ・自然体験や食育活動を通して命の尊さを知り、自分を大切に思う気持ちを育む
- ・高齢者との世代間交流を通じて、相手の気持ちに寄り添い思いやりの心を育む
- ・遊びを通して、よく考え工夫することを学ぶ

3. 人員体制

(令和2年3月1日現在)

役 職	人 数
園 長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	2名
常勤保育士	18名
非常勤保育士	14名
看護師	2名
栄養士	2名
事務員	1名
園務員	2名
計	43名

クラス名		2,3号	1号	担任数
一般 保 育	きりん組5歳児	23名	3名	1名
	くま組4歳児	27名	0名	2名
	とら組3歳児	26名	0名	2名
	りす組2歳児	20名	2名	3名
	うさぎ組1歳児	12名	—	3名
	あひる組1歳児	13名	—	3名
	ひよこ組0歳児	20名	—	6名
	小 計	141名	5名	17名
	一時保育(定員約12名)	—	—	2名
特 別	地域子育て支援拠点事業	—	—	3名
	小 計	—	—	5名
合 計		141名	5名	22名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

籍	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,3号認定	136	138	140	142	141	144	142	143	143	143	143	141	1,696
1号認定	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	45

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に
 関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育時間

- ◎ 開所時間 月～金曜日 7:00～20:00 土曜日 7:00～19:00
- ◎ 保育標準時間認定に係る保育時間 7:00～18:00
- ◎ 保育短時間認定に係る保育時間 8:30～16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 進級式 個別懇談 家庭訪問	10月	運動会 地方祭 防災紙芝居(女性防火クラブ)
5月	内科健診 歯科健診(前期) 親子遠足	11月	内科健診 歯科健診 雄郡文化祭 親子遠足
6月	保育参観 雄郡地区福祉まつり 水の事故防止教室	12月	生活発表会 松山商業防災教室 松山工業・南校交流
7月	イヨテツプール セタ会 双葉小交流 カレーパーティ	1月	1日自由参観日 防災紙芝居
8月	サルビア夏祭り サマー体験(年長)	2月	節分 人形劇観劇 マラソン大会
9月	双葉小学校交流 南高校文化祭	3月	ひな祭り会 お別れ遠足 修了式 卒園式

- ※毎月行事 ・世代間交流として、デイサービスセンター和泉とのCS交流、松山南高校
松山工業高校、聖カタリナ高校、松山商業高校との交流。
双葉小学校との保小接続交流など。
- ・避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、身体測定など
 - ・食育活動の一環として、園内の畑やアルムの里の畑にて季節の野菜の収穫体験。
 - ・自然体験として園外に出かけ、自然に触れ地域の方とふれあう体験をする。
 - ・歯みがき指導（月1回天山歯科クリニック歯科衛生士）
 - ・英語教室（月2回）・茶道教室・体操教室（月1回）

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム海洋少年団

特色ある保育の一環として、「海洋」をテーマに学びを深めるために年長児を中心に
【アトム海洋少年団】として活動をいたしました。

6月	ダイヤモンドプリンセス号見学	12月	今治造船進水式見学
7月	ばしふいっくびいなす号見学		

(オ) 休日保育

- ・日曜・祝日など年間72日、8時00分から18時00分まで開園しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時から20時まで、土曜日は18時から19時まで、延長保育を実施しました。

※利用料金は下記のとおりです。

月曜日から金曜日30分150円 土曜日30分150円

1時間毎に月の上限料金は、4,500円

※保育短時間認定の方が7時00分から8時30分・16時30分から18時00分を利用された場合は、30分100円、18時00分以降の保育を利用された場合は、上記と同額の保育利用料金を別途いただきました。

※閉所時間20時を超える場合は、10分毎に100円の超過料金をいただきました。

(イ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。
- ・利用料は1日1,800円（給食、おやつ代含）、半日1,000円（4.5時間、給食代含む）を設定しました。
- ・特定条件を満たす方（通常保育に申し込んでいる方）かつ勤務証明書等で16日以上の子育てが必要と認められる方は、16日以上利用がありました。

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・和泉保育園支援センターを地域の親子に交流の場として開放しました。
- ・保育園ホールや朝生田ふれあいセンターにて0歳児～3歳児を対象にした「ひろば」や「お話広場」「育児講座」を実施しました。
- ・9月から新たな育児講座として「マタニティー&リトルベビー」を始めて、50組の利用がありました。
- ・3月は、新型コロナウイルス感染症対策として、松山市より開園自粛の通知があり、参加人数が0名となりました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

区分\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
休日保育	81	88	57	48	53	72	58	57	77	51	61	59	760
延長保育	290	316	275	292	300	313	312	324	292	271	247	263	3,495
一時預り	70	67	90	80	85	113	138	137	139	123	141	123	1,306
地域子育て	323	356	478	598	601	556	684	862	867	639	553	0	6,517

令和元年度 松山市立浮穴保育園事業報告書

1. 施 設

- (1) 所 在 地 松山市南高井町1608-2
- (2) 定 員 120名
- (3) 職 員 数 30名 (内、パート職員9名)
- ・事業開始年月日 昭和28年9月1日
 - ・運営受託年月日 平成21年4月1日

2. 保 育 方 針

- ・子どもの主体性を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成します。
- ・地域や家庭との信頼関係を築き、協力しながら子育てをします。
- ・地域の子育て家庭を支えます。

3. 人 員 体 制

(令和2年3月1日現在)

職 名	人 数
園 長	1名
主 任	1名
副主任	1名
常勤保育士	13名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	3名
非常勤保育士	6名
事務員	1名
園務員	2名
合 計	30名

クラス名	園児数
ゆり組5歳児	25名
ひまわり組4歳児	25名
たんぽぽ組3・4歳児	21名
もも組2・3歳児	20名
すみれ組2歳児	19名
ばら組1・2歳児	12名
ちゅうりっぷ組0・1歳児	10名
合 計	132名

4. 保 育 事 業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利 用 人 数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	122	123	125	127	130	131	132	130	133	132	132	132	1,549

イ 保 育 内 容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:00～18:00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:30～16:30

(ウ) 行 事 内 容

4月	入園式 家庭訪問(新入園児対象)	10月	運動会 さつまいも収穫 ハロウィン パーティー
5月	親子遠足 玉ねぎ収穫 内科検診 夏野菜の苗植え ミニ運 動会	11月	内科検診 歯科検診 遠足 南消防署立会い避難訓練

6月	保育参観 浮穴小学校町探検受入れ 泥んこ遊び ジャが芋収穫 個別懇談(全クラス) 歯科検診	12月	生活発表会 マラソン
7月	プール開き 夕涼み会 海遊び 夏野菜収穫	1月	お正月遊び
8月	夏祭り、地域の盆踊り交流	2月	豆まき 浮穴小学校マラソン大会応援 個別懇談(全クラス) 英語参観
9月	夏野菜収穫体験、南高井町・森松町 敬老会交流	3月	お別れ遠足 卒園式 終了式

※毎月行事 避難訓練、消火訓練、不審者避難訓練、交通安全指導、ふれあい自然体験、体操教室を実施（3歳以上児対象）身体測定
歯科衛生士による歯磨き指導を隔週実施
フラダンス教室（年長児対象）1回実施。茶道教室（年中・長児対象）
英語教室を隔週実施（3歳以上児対象）

※実習機関受け入れ 松山東雲女子大学（6月、2月）、松山看護専門学校（7月、9月、10月）
聖カタリナ短期大学（11月）松山東雲短期大学（8月）

※交流体験学習受入れ愛媛県立松山商業高等学校（6月）

※ボランティア受入れ広島文教大学（8月）

※職場体験学習 受入れ 松山市立南第2中学校（7月）

（エ）特色ある教育・保育・・・アトム少年少女合唱団

特色ある保育の一環として音楽教育に力を入れ、年長児を中心にアトム少年少女合唱団を結成して地域の行事や地域の施設や病院などで練習の成果を披露しました。

4月	警察犬嘱託書交付式に参加	9月	南高井町敬老会に出演 森松町敬老会に出演
5月	風早五月祭に出演	11月	南高井文化祭に出演
7月	七夕交流会 in 八倉に出演	12月	発表会で披露

（オ）休日保育

- ・ 8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

（2）特別保育事業

（ア）延長保育事業

- ・ 保育標準時間認定子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定子どもについては7時～8時30分まで、16時30分から20時までそれぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・ 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利 用 人 数

（各月延べ人数 単位：人）

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	47	61	24	38	35	53	37	48	53	34	35	43	508
延長保育	312	294	345	401	312	316	352	342	310	293	275	327	3,879

令和元年度 松山市立道後保園事業報告書

1. 施 設

- (1) 所 在 地 松山市道後姫塚123-1
- (2) 定 員 120名
- (3) 職 員 数 37名（内、非常勤職員18名）
- (4) ・事業開始年月日 昭和26年5月31日（昭和50年3月26日に現在地に移転）
・運営受託年月日 平成24年4月1日

2. 保 育 方 針

1. くつろいだ雰囲気の中で、自分を十分発揮しながら情緒の安定をはかり、心身の健全な発達をめざす。
2. 園生活の中で、言葉の発達や表現力をはぐくみ、豊かな感性や思いやりの心を育てる。
3. 生命、自然、社会事象に興味関心を育て、さまざまな体験を通し豊かな感性を育て、想像力の芽生えを培う。

3. 人 員 体 制

（令和2年3月1日現在）

職 名	人 数
園 長	1名
主 任	1名
常勤保育士	15名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	4名
事務員	1名
非常勤保育士	11名
園務員	2名
合 計	37名

クラス名	園児数
めろん組5歳児	25名
ぶどう組4歳児	20名
みかん組3歳児	23名
りんご組2歳児	21名
もも組1歳児	16名
ばなな組0・1歳児	12名
いちご組0歳児	9名
合 計	126名

4. 保 育 事 業

- (1) 特 定 教 育・保 育 事 業
ア 利 用 人 数

（各月1日現在 単位：人）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	113	114	115	115	117	119	121	121	124	125	125	126	1,435

イ 保 育 内 容

- (ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし年末年始（12月29日から1月3日）及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

- (イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間（11時間） 7：00～18：00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間（8時間） 8：30～16：30

- (ウ) 行 事 内 容

4 月	入園式 進級式 家庭訪問（新入園児） 竹の子掘り	10 月	地方祭湯之町神輿 親子遠足 ふれあいミニコンサート 長安 CS 交流
5 月	内科健診 歯科検診 長安 CS 交流	11 月	内科健診 歯科検診 保育参加 敬老参観 角笛シルエット観劇
6 月	保育参観 松山商業高校交流学习 個別懇談 水の事故防止教室	12 月	生活発表会 クリスマス会 地震防災訓練
7 月	七夕祭り（飛鳥乃湯） 夏祭り イヨテツプール 安全安心教室 流しそうめん体験	1 月	個別懇談（年長児）
8 月	道後中学校職場体験	2 月	豆まき
9 月	道後地区敬老の集い 秋の交通安全運動出発式 運動会 JA 共済反射板街頭配布	3 月	陶芸絵付け体験 お別れ会 お別れ遠足 卒園式 修了式

※ 毎月行事 英語教室（隔週）わくわくデー、避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、交通安全指導、身長体重測定、園庭清掃、食育の日、歯科衛生士による歯みがき指導 体操教室

※ 実習受け入れ 松山東雲女子大学(12 月) 聖カタリナ大学短期大学部(7, 11 月)

河原医療福祉専門学校(7, 2 月) 松山看護専門学校(6 月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・ジュニア交通安全隊

特色ある保育の一環として、松山東警察署・松山東地区交通安全協会より正式に任命を受け、地域の方々へ交通安全を広める活動へ参加しました。

9 月	JA 共済反射板該当配布	9 月	秋の交通安全運動出発式
-----	--------------	-----	-------------

(オ) 休日保育事業

- ・8 時から 18 時まで、保護者が就労など保育を必要される子どもに対して休日保育を実施いたしました。

(2) 特 別 保 育 事 業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

- ・保育標準時間認定の子どもについては 18 時～20 時まで、保育短時間認定の子どもについては 7 時～8 時 30 分まで、16 時 30 分～20 時まで、それぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施いたしました。 日額制・月額制で保護者より利用料を徴収しました。

(イ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を 1 ヶ月 15 日以内で一時的な保育を実施しました。利用料は 1 日 1,500 円(生活保護世帯が 0 円、市民税非課税世帯が 400 円)

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・道後保育園支援センタールームを地元地域の親子に開放。園庭開放、赤ちゃん広場、青空広場、育児講座、育児相談、サークルの支援。

利 用 人 数

(各月延べ人数 単位：人)

区分 月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
休日保育	54	83	35	48	28	58	41	41	30	34	44	36	532
延長保育	207	183	177	184	156	159	190	204	203	208	165	179	2,215
一時預り	146	160	156	141	120	158	167	163	145	142	141	87	1,726
地域子育て	200	163	209	150	131	182	249	189	241	205	166	0	2,085

令和元年度 八幡浜市立白浜保育所事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市1550番地20
(2) 定員 150名
(3) 職員数 38名(内、非常勤職員15名)
(4) ・事業開始年月日 昭和25年4月30日
・運営委託年月日 平成28年4月1日

2. 保育方針

- ・十分に養護の行き届いた環境のもとで、基本的な習慣や態度を養います。
- ・自主的な活動を大切にし、生活経験に即した総合的な保育を行います。
- ・子どもの人権に配慮し、お互いに尊重する心と共に生きる喜びを育みます。
- ・地域や関係機関と連携しながら、保護者や地域の子育て家庭を支えていきます。

3. 人員体制

(令和2年3月1日現在)

役職	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	1名
常勤保育士	12名
非常勤保育士	14名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
園務員	1名
計	38名

クラス名		園児数	担当者数
一般保育	ぞう組 5歳児	21名	1名
	くま組 4歳児	27名	2名
	ぺんぎん組 3歳児	26名	2名
	ねこ組 2歳児	29名	5名
	うさぎ組 1歳児	22名	4名
	ひよこ組 0歳児	12名	4名
	計	137名	18名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	131	133	136	136	137	138	139	142	142	139	139	137	1,649

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間) 7:30～18:30
(2) 保育短時間認定に係る保育時間(8時間) 8:00～16:00

(ウ) 行 事 内 容

4 月	入所式 家庭訪問 親子遠足 春の交通安全運動交通茶屋	10 月	お月見会 おみこしパレード 内科健診 歯科検診 高齢者施設の運動会参加
5 月	浜っこまつり 内科健診 歯科検診 西安交流会	11 月	秋の遠足 園外保育 防火映画・防火パレード 角笛シルエット鑑賞 奉仕作業
6 月	保育参観 福祉のつどい 食育教室	12 月	もちつき会 クリスマス会 高齢者施設クリスマス会参加 交通茶屋
7 月	プール開き 白浜まつり 不審者対策訓練 奉仕作業	1 月	新年おめでとう会 お正月あそび 交通安全教室
8 月	七夕まつり 小学校プール体験	2 月	豆まき 生活発表会 卒所写真 冬ランド
9 月	なかよし運動会 秋の交通安全運動 交通茶屋 敬老会	3 月	ひな祭り 奉仕作業 お別れ会 お別れ遠足 思い出旅行 卒所式

※ 毎月行事：避難訓練、消火訓練、身長体重測定 誕生会（絵本貸出は毎週）を実施。

(エ) 特色ある教育・保育

- ・健康づくり：年長児を中心にフラダンスや銭太鼓に取り組み、楽しみながら健康づくりの活動をしました。八幡浜市福祉のつどい（6 月）白浜地区敬老会（9 月）白浜地区福祉のつどい（10 月）高齢者施設クリスマス会（12 月）
- ・白浜ジュニア交通安全隊：交通ルールを守るとともに、八幡浜警察署や八幡浜交通安全協会白浜支部と連携して交通安全を広める活動をしました。4 月と 9 月に全国交通安全週間での交通茶屋を行いました。
- ・ふれあい自然体験：プチファームの皆さんと自然体験を通して交流をしました。

(オ) 休日保育

- ・8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・保育標準時間認定子どもについては18時30分から21時まで、保育短時間認定子どもについては7時30分から8時00分まで、16時00分から21時まで、それぞれ平常の保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・日額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
休日保育	29	36	26	27	32	45	34	37	19	13	31	35	364
延長保育	91	128	153	154	72	113	150	143	125	87	108	104	1,428

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市向灘 3063 番地
- (2) 定員 6 名/日
- (3) 対象者 生後 6 ヶ月から小学校 6 年生まで（市内に住所を有する者、又は保護者が市内に所在する事業等勤務し、かつ市内に位置する保育所、幼稚園、小学校若しくは放課後児童クラブ等の施設を利用している者）
- (4) 利用条件 入院の必要がなく病状が安定している状態、または回復期にあること
- (5) 利用時間 月曜～金曜 8:00～18:00
土曜 8:00～12:30
休日・祝日、年末年始（12/29～1/3）、お盆（8/15）
- (6) 利用料金 1 日 2,000 円（食事代含む）※土曜は 1,000 円
- (7) 職員数 6 名（内、非常勤職員 4 名）
- (8) 事業開始 平成 31 年 4 月 1 日
- (9) 協力医療機関 みかんこどもクリニック

2. 事業の目的

幼児や児童が病気により保育所や幼稚園、小学校などに行くことが出来ず、保護者も仕事の都合により家庭での保育が出来ない場合に、医師の指示のもと専門的な知識を有した職員が一時的に保護者になって専用の保育室でお預かりし、病児に対し安心安全に保育を提供することを目的とする。

3. 人員体制

- (1) 看護職員
正規職員 1 名 パート職員 1 名
- (2) 保育士
正規職員 1 名 パート職員 3 名

4. 利用児童数推移

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用 児数	17	12	12	24	22	21	13	9	36	17	13	3	199

5. 主な活動

月	内容	月	内容
4	広報活動(保育所や小学校挨拶まわり)	10	ニュースレター秋号配布
5	ニュースレター春号配布	11	感染症防止啓発活動
6	利用ニーズアンケートの実施	12	
7		1	満足度アンケートの実施
8	ニュースレター夏号配布	2	ニュースレター冬号配布
9	みかんこどもクリニックとの意見交換会	3	次年度計画の作成

6. 主な活動の詳細

- ・事業開始年度のため認知度が低いことから、市内の保育所や事業所へ挨拶まわりなどの広報活動を実施した。
- ・繁忙期を前にどのようなサービスが求められているかニーズアンケートを実施した。
- ・協力医療機関であるみかんこどもクリニックの廣井医師との意見交換会を行った。
- ・感染症が流行る時期には、予め予防ができるように看護師が保育所を訪問して感染防止について話をするなどの啓発活動を行った。
- ・利用者を対象に満足度アンケートを実施した。
- ・アンケート内容などを踏まえ次年度計画を作成した。

令和元年度 指定障害者支援施設希望ヶ丘 事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 伊予郡砥部町重光278番地

(2) 事業及び定員

ア 施設入所支援 50名

イ 生活介護(単位1:入所50名、単位2:通所20名) 70名

ウ 短期入所 4名

エ 日中一時支援 8名

(3) 事業開始年月日 平成24年4月1日 (施設入所支援、生活介護)

平成18年10月1日 (短期入所)

平成19年4月1日 (日中一時支援)

2. 施設の利用状況

月別利用者数

(各月末日現在 単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所利用者数	1,528	1,577	1,456	1,529	1,505	1,442	1,492	1,437	1,444	1,396	1,379	1,446	17,631
通所利用者数	457	473	448	460	460	467	467	451	457	442	438	439	5,459
短期入所利用者数	73	95	87	105	121	107	93	98	95	126	123	61	1,184
日中一時支援利用者数	96	89	74	95	97	98	86	66	86	74	88	76	1,025

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均
入所者	0	0	0	4	13	33	50	5.6
通所者	0	0	5	6	8	9	28	4.6

(2) 年代別利用者状況

	20才未満		20～29		30～39		40～49		50～59		60～64		65以上		平均		平均
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
入所者	0	0	0	1	8	5	5	2	4	2	2	4	6	11	25	25	53.0
	0		1		13		7		6		6		17				
通所者	0	0	2	1	7	2	5	3	6	1	1	0	2	0	23	7	44.0
	0		3		9		8		7		1		2				

(3) 入所者への家族等からの面会状況と外泊状況 (年間 単位:人)

回数	0回	1回	2～5回	6～11回	12回以上
面会、外出の状況	36	5	4	2	3
外泊の状況	30	2	3	9	6

(4) 入所者の通院状況

	内科		精神科		歯科		皮膚科		整形外科		その他		実人数	延べ日数
	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日		
計	575	1,085	391	449	331	813	43	47	23	30	74	101	1,417	2,525

(5) 入所者の入院状況

(各月末日現在 単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	0	1	3	3	5	6	3	2	3	4	2	3	35
科目		精	精・内	精・内	精・内・整	整・内	内・精	内・精	内・精・整	内・精・整・外	精・外	精・外・脳	

4. 支援の状況

(1) 安全な住まいづくり

風呂場の脱衣場に手摺りの設置、食堂と厨房の仕切り改修工事、配膳車・食器購入

(2) 食事、入浴、排泄の介助・介護等

(3) 健康で清潔な暮らし支援---健康管理、健康診断(年2回)、婦人科検診(16名)

口腔ケア、清潔保持、整容、清掃等への介助・支援

毎日のウォーキング、健康体操、健康運動指導士による集団機能訓練(週1回)

(4) 生き生きとした暮らし支援(主な日中活動)

自立生活訓練、音楽鑑賞、壁面作成、学習、パズル遊び、毎月のカレンダーづくり

うさぎや鳩などの飼育、園芸、農作物の栽培・収穫、環境整備、手工芸

フラダンス、タンDEM自転車、中国語教室、EMボカン作り等

(5) 潤いのある暮らし支援

- レクリエーション、カラオケ、お誕生日会
- クラブ活動（習字、生け花、中国語教室）
- アルムの里の喫茶、そうめん流し等利用
- パークゴルフ（毎月）
- 社会参加活動
 - ・春のおでかけ（6月）
 - ・秋祭り（10月）
 - ・亥の子（11月）
 - ・初詣（1月）
 - ・映画鑑賞、外食、お買い物
 - ・EMを通した活動

※ お誕生日会のプレゼント（アルムの里の手作り）

5. 地域交流状況

(1) 実習受け入れ

- ・松山城南高等学校、職業訓練コース、初任者研修、介護雇用プログラム

(2) 地域交流

- ・オカリナ&ハーブ演奏 (4月)
- ・日赤奉仕団広田小学校交流会 (5月)
- ・スイートメモリーズ歌のボランティア (6月)
- ・砥部町民生児童委員協議会施設見学 (7月)
- ・尺八ボランティア (11月)
- ・イエスキリスト教会コーラス (12月)
- ・実務者研修者との交流会 (2月)

6. 主な年間行事

4月	お花見会、オカリナコンサート	10月	希望ヶ丘ミニ運動会、地方祭
5月	遠足、スポーツ大会、日赤奉仕団との交流、タンデム自転車走行、防犯訓練	11月	消防訓練、タンデム自転車走行
6月	健康診断、消防訓練	12月	クリスマス会、健康診断
7月	七夕祭り	1月	初詣
8月	納涼会	2月	節分祭り、バレンタインデー
9月	風水害の避難訓練	3月	ひな祭り会、防災訓練（地震）

7. 職員配置

職種	苑長	事務長	医師	事務員	入 所		通 所		作業指導員	栄養士	調理員
					支援員	看護師	支援員	看護師			
基準数	1		1		27		7.5			1	
現員数	1	1	嘱託1	1	28	2	7	1	1	1	委託

令和元年度障害者就労支援センター
アルムの里事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地：愛媛県伊予郡砥部町重光 280 番地

(2) 事業種別及び利用定員 計 40 名(多機能型事業所)

・就労移行支援 6 名

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間（2 年間）就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労継続支援 B 型 34 名

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練

2. 利用者の状況【月別利用者数（人）】

(1) 就労移行支援

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録	7	8	5	8	12	7	7	6	6	6	7	6	85
延数	140	134	92	122	120	91	86	79	83	86	99	107	1,239

(2) 就労継続支援 B 型

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
登録	42	43	44	45	46	45	44	45	44	44	44	45	531
延数	675	647	680	733	684	666	718	724	731	696	640	727	8,321

3. 訓練及び作業内容

(1) 就労移行支援

各種施設内実習、面接訓練、ビジネスマナー等接遇講習、就職活動支援等

(2) 就労継続支援 B 型

農業、酪農、園芸、EM 入り食パン製造、カステラ製造、食品加工（マーマレード・漬物等）にて販売、飲食店営業（ラーメン・そうめん、お菓子、ヤギ乳入りアイスクリーム）、手工芸・トルペイント（木工品）販売、EM 製品（活性液培養等）普及・販売等

4. 施設実習及び職場体験学習の受入れ

(1) 施設実習の受入れ

- ・愛媛大学教育学部附属特別支援学校（産業現場等での実習）3 年 11/14～14 日間
- ・えひめ障がい者就業・生活支援センター（職場実習）12/4～3 日間
- ・愛媛県立みなら特別支援学校高等部（就業体験）2 年生 1 名 3/23～4 日間

(2) 職場体験学習の受入れ

- ・松山工業高校：2 年生 延べ人数 33 名：3 日間（農園の圃場整備・倉庫内の物品整備）
- ・河原医療大学校作業療法学科 2 年生 延べ人数 11 名：4 日間（農園土作り、野菜の収穫、畝立て、サツマイモ定植、サツマイモのつる切り等）

5. 利用者関連

(1) 工賃支給状況（参考：愛媛県月額平均工賃（就労継続 B 型）：16,454 円/月・人 平成 30 年度）

・就労移行支援：就労継続支援 B 型：21,231 円/月・人

(2) 就職状況

○ 就労移行利用者（3 名）

・愛媛県庁人事課：2 名 ・長安：1 名

(3) 主な活動行事

4 月	・東温市商工会産業祭 ・希望ヶ丘お花見会 ・河原医療大学体験実習 ・三島神社まつり ・ふれあい自然体験	8 月	・ふる里館観望会 ・北土居町盆踊り大会 ・南高井盆踊り大会 ・ふわり納涼祭 ・和泉保育園夕涼み会 ・松山認定こども園夕涼み会 ・天山町盆踊り ・星岡町サマーカーニバル ・ふれあい自然体験	12 月	・インフルエンザ予防接種 ・希望ヶ丘クリスマス会 ・天山ふれあい広場バザー ・道後保育園生活発表会バザー ・ふれあい自然体験
5 月	・五月まつり ・砥部町民生委員交流会 ・ふれあい自然体験	9 月	・地震対策訓練 ・希望ヶ丘秋季運動会 ・松山工業インターシップ ・ふれあい自然体験	1 月	・日本のお正月 ・エミフル青い鳥バザー ・ふれあい自然体験
6 月	・そうめん流し開始 (ハイジのお店) ・消防避難訓練 ・みなら支援学校実習 ・ふれあい自然体験	10 月	・愛媛県医療技術大学学園祭 ・聖カタリナ大学学園祭 ・SEL Pフォーラムえひめ ・砥部町福祉フェスタ ・河原医療大学体験実習 ・ふれあい自然体験	2 月	・八倉医院健康診断 ・フジグラン青い鳥バザー ・松山市生涯現役交流集会 ・ふれあい自然体験
7 月	・西石井町盆踊り大会 ・えひめアビリンピックバザー ・ふれあい自然体験	11 月	・消防避難訓練 ・文化祭（北土居・南高井） ・ふれあい自然体験	3 月	・ひな祭り ・風水害避難訓練 ・ふれあい自然体験
毎月	今在家カフェ&マルシェ				

※ 地域の盆踊り大会、文化祭、アトムグループイベント等では授産製品を販売

6. 職員配置状況(人)

令和2年3月31日現在

		苑長	事務員	サービス管理責任者	支援員	職業指導員	合計
就労移行支援	基準数	1		1	2	1	5
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	2	1	6
就労継続支援B型	基準数	1		1	1	1	4
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	5.5	2.3	10.8

令和元年度 八幡浜市障害者施設いきいきプチファーム事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県八幡浜市松柏乙648番地 1
- (2) 設置主体 : 八幡浜市
- (3) 運営主体 : 社会福祉法人和泉蓮華会 (指定管理者)
- (4) 事業内容及び定員 : 生活介護(10名)・就労移行(6名)・就労継続B(24名)
地域活動支援センター(10名)・日中一時支援(6名)
- (5) 事業開始日 : 平成14年4月1日

2. 運営理念

〔僕らのプチファーム〕

ファームで働く みんなの顔に さわやかな 汗が光っている

肥料は たっぷりの慈愛(EM) 収穫はきみの笑顔と 大きな自信

姿形は いまいちだけど 僕らの いきいきプチファーム

3. 事業の目的

支給決定を受けた障害者に対し、障害者総合支援法に基づき、生活介護及び就労移行支援、就労継続支援B型を提供し、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

4. 利用者数

(1) 生活介護 (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	12	12	12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	
利用者延数	205	205	197	221	209	199	221	210	220	227	207	232	2,553

(2) 就労移行支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	
利用者延数	85	96	96	115	120	78	104	91	102	94	102	82	1,165

(3) 就労継続支援B型 (定員24名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	24	27	
利用者延数	484	474	475	500	475	470	494	468	506	495	432	512	5,785

(4) 地域活動支援センター (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	36	38	38	39	39	39	39	39	39	40	40	40	
利用者延数	162	156	153	162	154	161	170	156	158	152	139	135	1,858

(5) 日中一時支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
利用者延数	3	3	3	14	27	3	4	3	6	7	5	3	81

5. 主な授産事業

・縫製作業	交通安全隊・海洋少年団などの制服、園児服、イベント衣装 フラ衣装、食事用エプロン、看護師ユニフォーム、防災頭巾 座布団カバー、椅子カバー、縫製に関するもの
・EM	EM活性液培養、ボカシ作り、生ゴミ堆肥等の製造・販売 EM石鹸作り・販売、小・中学校プール清掃等へのEM活用
・健康茶	茶々姫の生産・販売
・精米	業者が行う米穀販売における精米、在庫管理
・提携企業等の缶回収	空き缶つぶし、缶販売
・食品加工	大根の漬物、つる姫、なすのこうじ漬け
・農産物生産	有機、無農薬の野菜、草花の栽培
・手工芸	マスコット、袋物、アクセサリー
・受注作業	部品取り外し等簡易作業（企業より受注）

6. 施設実習及び福祉体験学習の受け入れ

・宇和特別支援学校高等部3年生	・2週間	3名
・八幡浜市立松柏中学校1年生	・5日間	1名
・川之石高校	・5日間	2名（夏2年次生）
	・4日間	2名（冬2年次生）

7. 主な年間行事

4月		8月	ふれあい自然体験会	12月	インフルエンザ予防接種 風船バレー大会 ふれあい自然体験会
5月	八幡浜市福祉のつどい ふれあい自然体験会	9月	歯科検診 風水害避難訓練 ふれあい自然体験会	1月	健診センター健康診断 風水害避難訓練
6月	ふれあい自然体験会	10月	八幡浜てやてや踊り競演大会 消防避難訓練 原子力避難訓練 感染症対策研修会 ふれあい自然体験会	2月	医療相談 地震津波避難訓練
7月	地震津波避難訓練 ふれあい自然体験会	11月	宇和特別支援学校学校文化祭 アルム施設見学・交流会 ふれあい自然体験会	3月	西安初午祭り 消防避難訓練
毎月・・・八日市の販売実習、身体測定、健康チェックと健康相談					

8. 職員の配置状況

	施設長 兼 サービス 管理責任 者	生活介護		就労移行支援			就労継続支援B			地活	特定相談支援 事業所	事務員	栄養士	合計
		生活 支援員	看護師	就労 支援員	職業 指導員	生活 支援員	生活 支援員	職業 指導員	目標工 賃達成 指導員	生活 支援員	相談支援 専門員			
職員数	1	2	1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	1	17
常勤	1	2	1	1	1	0.5	1.5	2	1	1	1	1		14
非常勤										0.8				0.8

令和元年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 砥部 事業報告書

1. 利用者数

希望ヶ丘入所	希望ヶ丘通所	アルムの里	その他	合計
50名	20名	31名	36名	137名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

計画相談支援サービス	101件	継続相談支援サービス	166件
------------	------	------------	------

イ、基本相談件数

基本相談	76件	短期入所	3件
施設入所支援	2件	居宅介護	2件
通所サービス	1件	その他相談	13件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	116件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、久米病院、真光園、松山市民病院、小西診療クリニック、砥部病院	14ヶ所
	兵頭クリニック、黒田病院、味酒心療内科、愛媛大学附属病院、うめおか神経クリニック	
	南松山病院、天山病院、八倉医院	
施設関係	エンジョイワークス、障害者自立支援施設つばさ、(有)ストリーム、あいクリーン、あいフランシィ	48ヶ所
	フレンドれんげ、ハートフル、ワークハウス久谷、就業支援センターフローラ、あいステーション	
	トミーワーク、ラコッタ、シェア、プライムワーク、やすまるプロモーション・ファクトリー・キッチン	
	アルムの里、いろえんびつ、アユウラ、るんるん、かなさんどう、あゆみ、ワークメイト	
	しげのぶ清愛園、ひらい園、トミーホーム、みどり園、GH言の葉、グループホームKMA	
	松山社協、伊予社協、砥部社協、松前社協、東温社協、(株)ひふみ、訪問看護ステーション愛媛	
	(株)ほわいと、ケアサポートまつやま、HSれんげ、訪問介護縁、訪問介護べ〜す、ひめヘルプ	
	ハッピー愛媛、ワークメイト、障がい者就業・支援センター、ケアジャパン、ウィルビー	

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
5月	伊予市社協ケア会議	1	伊予市役所	高齢障がい者モデルケア会議
7月	高次脳機能障害支援普及事業担当者会	1	中予地方局	高次脳機能障害についての研修
8月	訪問型事業所向け防災研修	1	生涯学習センター	訪問事業所に向けた防災研修
9月	成年後見人啓発研修会	1	中予地方局	成年後見制度についての研修
4月、6月、8月、10月、12月、2月	砥部町相談支援専門員連絡会	6	砥部町役場	相談支援専門員同士の情報交換の場
9月	精神保健福祉講座～発達障害～	1	砥部町文化会館	発達障害に関する研修

令和元年度 和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所八幡浜 事業報告書

1. 担当利用者

いきいきプチファーム	その他		合計
	計画相談	障害児相談	
39名	28名	28名	95名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

サービス利用支援	67件	継続サービス利用支援	134件
障害児支援	28件	継続障害児支援	56件

イ、基本相談件数

障害福祉サービス全般	110件	通所サービス	16件
施設入所支援	1件	居宅介護	2件
短期入所	2件	その他の相談	85件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	80件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	八幡浜市立病院・真網代くじら病院・五反田くじら病院・正光会宇和島病院・宇都宮病院 チヨダクリニック・双岩病院	7ヶ所	39回 訪問
事業所関係	いきいきプチファーム・わくわく未来館・セントケア八幡浜・KOHOLA・ひまわりの郷・希望の 森・松葉学園・(株)夢たまご・浜っ子共同作業所・ももたろう八幡浜・うちこ工房・大洲ホー ム・おるde新町・あゆむ苑・ほうしこ作業所・Saおいでや・巣立ち・クレパス・社協ヘルパー 八幡浜・社協ヘルパー保内・あい笑・地域生活支援センターくじら・ゼロベース・チャレンジラボ・ ハローワーク八幡浜・ハローワーク大洲・八幡浜市社会福祉協議会・ねっとWorkジョイ・ 八幡浜市役所・大洲市役所・西予市役所・伊方町役場・内子町役場・宇和特別支援学校・ 帝京第5高等学校	35ヶ所	116回

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	内容
4月	・第1回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・南予相談支援専門員連絡会議	4	・八幡浜大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
5月	・第2回八幡浜市相談支援事業者連絡	1	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
6月	・福祉のつどい ・第3回八幡浜市相談支援事業者連絡 ・南予相談支援専門員連絡会議	3	・八幡浜市社会福祉協議会主催の障害者施設等による 授産品販売や交流会 ・八幡浜大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
7月	・第4回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・合同説明会inなんよ	2	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予地区各福祉施設の紹介や説明会
8月	・第5回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・南予相談専門員連絡会議	2	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
9月	・第6回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会1年生	2	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイス を行う

10月	・第7回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会2年生 ・介護職キャリアアップ研修 ・南予相談専門員連絡会議	4	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスを行う ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
11月	・第8回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
12月	・第9回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会3年生 ・南予相談専門員連絡会議	3	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関による卒業後の進路等の相談や アドバイスを行う ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
1月	・第10回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
2月	・第11回八幡浜市相談支援事業者連絡会議・南 第2回関係機関連絡協議会 予相談専門員連絡会議	3	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・関係機関の情報交換の場 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場
3月	・第12回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1	・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場

令和元年度 事業報告附属明細書

令和元年度事業報告書には、附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。